

施策評価シート (平成23年度の振り返り、総括)

作成日 平成24年 04月 06日

施策 No.	7	施策名	地域情報化の推進
主管課名	情報システム課	電話番号	0285-83-8496
関係課名	秘書課		

施策の対象	市民及び市民以外の市情報収集者								
対象指標名	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	26年度見込
人口	人				83,392	82,997	82,584	82,136	85,500

施策の意図	真岡市のICT（情報通信技術）を利用した行政情報サービスを、地域間の格差なく、「必要な時に、いつでも、どこでも、安心して受けられる」ようにすること。
-------	--

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法（算定式など）	<p>真岡市の行政情報サービスを、「必要な時に、いつでも、どこでも、安心して受けられる」ことについての成果指標は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意向調査による「市ホームページから行政情報を入手している割合」と「真岡市のインターネット利用率」</li> <li>・国内の状況と比較するため、総務省通信利用動向調査による「インターネット利用人口普及率」</li> </ul> <p>続きは補足事項欄参照</p>
----------------------------	---

成果指標名	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	26年度基本計画目標値
市ホームページから行政情報を入手している割合（市民意向調査結果）	%				8.9	13.1	14.6	11.9	20.0
真岡市のインターネット利用率（市民意向調査結果）	%				68.3	61.4	68.2	70.4	-
インターネット利用人口普及率（総務省通信利用動向調査結果）	%				75.3	78.0	78.2	79.1	-
真岡市のブロードバンドカバー率	%				94.8	95.7	95.7	100	-
真岡ケーブルテレビの普及率（総世帯比率）	%				8.8	8.7	9.1	10.2	25.0
真岡市のホームページへのアクセス件数	件				508,637	593,853	588,094	561,019	700,000
真岡市携帯サイトへのアクセス件数（H19.8開始）	件				46,485	52,385	62,735	122,090	-
電子申請・届出などのシステム構築数	種				2	2	2	2	5
（参考）地方税申告オンライン利用率（H20.12.15開始）	%				25.0	26.0	29.6	33.4	-
（参考）図書館貸出予約オンライン利用率（H17.01.05開始）	%				31.0	45.0	39.3	52.4	-

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	<p>行政は、市民等へのサービス向上のため、市民等が必要とする利用しやすいICT（情報通信技術）システムの提供を図るとともに、高度情報通信ネットワーク社会になお一層対応したICTシステムの構築や、行政事務の電子化、効率化に努める。</p> <p>市民は、それらのシステムを積極的に有効利用する。</p>
-------------------------	---

1. 施策の成果水準とその背景（近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること）

（１）施策成果の時系列比較（過去３年間の比較）

・市民意向調査による市ホームページから行政情報を入手している割合については、増加傾向にあったが、今回 2.7%減少した。しかし、同調査による本市のインターネット利用率は 2.2%増加している。

・真岡市のブロードバンドカバー率は、平成23年6月に地域情報通信基盤整備事業が完成し 100%になったが、ケーブルテレビの加入率は 10.2%と低い状況にある。

・市ホームページのアクセス件数は、ここ数年 58万件前後で推移している。なお、携帯サイトについては、内容の充実とともに、利用しやすさも加わり大きく増加した。

（２）近隣他市との比較

・インターネットの利用率は、平成23年度の実績で国内平均が 79.1%、栃木県の平均が 75.3%であり、真岡市は、県平均より 4.9%低い 70.4%である。

・他市との比較については、他市の公表データが少ない状況ですが、平成18年度のインターネット利用率では、下野市 59.2%、那須塩原市 61%に対し、本市の調査結果は 67.3%であった。

（３）住民期待水準との比較

・市民意向調査の自由意見の中には、市民の必要とする情報が得にくいとの意見があったが、今後、ICTの活用により解決できるかどうかの検討が必要である。

23年度の  
評価結果

2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み（事務事業）の総括

・平成 9年 5月 地域情報化の中核施設として真岡市情報センターをオープンし、真岡市ホームページを公開。

・平成13年 4月 真岡ケーブルテレビがインターネットサービスを開始。

・平成13年10月 申請書のホームページからのダウンロードサービスを開始。

・平成17年 1月 図書貸出予約オンラインシステムを稼働。

・平成19年 8月 真岡市携帯サイトを公開。

・平成20年 4月 情報センターの管理・運営に指定管理者制度を導入して、市民に対する利便性の向上と管理運営経費の削減を図る。

・平成20年12月 地方税申告のオンラインシステムを稼働。

・平成21年 3月 二宮町との合併により、新たなネットワークの構築と真岡市ホームページの内容更新を実施。

・平成22年 3月 地域情報通信基盤整備事業の採択を受ける。

・平成23年 3月 合併によりテレピア計画の指定区域が変更になり、計画の見直しを実施し、今後5年間の新たな活動計画を策定。

・平成23年 6月 地域情報通信基盤整備事業が完成し、市内全域で「いちごてれび」の視聴が可能になった。また、高速インターネットの利用ができなかった大和田と沖を除く物部地区で、利用できる環境になった。

・平成23年10月 試行的に自主制作した行政情報番組の放送を開始。

・平成24年 2月 ホームページの更新を各課から簡単かつ迅速に行えるよう、コンテンツ・マネジメント・システム（CMS）を導入。

・平成24年 4月 本格的に行政情報番組の放送を開始。

3. 施策の課題認識と改革改善の方向

- ・市の行政情報サービスを、地域間の格差なく、「必要な時に、いつでも、どこでも、安心して受けられる」ようにするため、本市の地域情報化計画である「真岡市テレポートピア計画」に基づいて地域情報化施策を展開していく。
- ・なお、市民が必要とする情報システムを把握するため、アンケート等を実施する。
- ・市内全域にエリアが拡大した「いちごてれび」の活用については、データ放送や魅力ある行政情報番組の提供と放送する番組内容のPRを強化して加入促進を図っていく。

23年度の  
評価結果

補足事項

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法(算定式など)の補足説明

- ・高速インターネットが利用できる環境に整備されているかを示す「真岡市のブロードバンドカバー率」
- ・「真岡ケーブルテレビの普及率」、「真岡市のホームページへのアクセス件数」、「真岡市携帯サイトへのアクセス件数」
- ・第10次市勢発展長期計画の計画期間における指標とした、「電子申請・届出などのシステム構築数」
- ・参考として、構築したシステムの利用状況は、「図書貸出予約オンライン利用率」、「地方税申告オンライン利用率」を用いる。

(注)電子申請・届出などのシステム構築数の目標値5種については、

- 1.施設予約システム、2.住民記録関係システム、3.税関係システム、4.福祉関係システム、5.図書貸出予約システムを想定しており、3と5については稼働中である。